



平成26年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年9月20日

上場取引所 東

上場会社名 日本オラクル株式会社

コード番号 4716 URL <http://www.oracle.com/jp/corporate/investor-relations/index.html>

代表者 (役職名) 代表執行役 (氏名) 金子 忠 浩

問合せ先責任者 (役職名) 執行役 副社長 最高財務責任者 (氏名) 野 坂 茂

TEL 03-6834-6666

四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第1四半期の業績(平成25年6月1日～平成25年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第1四半期	35,877	△0.7	9,418	△3.9	9,351	△4.6	5,704	△4.5
25年5月期第1四半期	36,121	10.5	9,803	9.1	9,804	9.1	5,972	13.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第1四半期	44.88	44.86
25年5月期第1四半期	47.00	46.99

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年5月期第1四半期	126,414	72,530	56.6	562.66
25年5月期	136,810	77,473	55.9	601.77

(参考) 自己資本 26年5月期第1四半期 71,510百万円 25年5月期 76,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	84.00	84.00
26年5月期	—	—	—	—	—
26年5月期(予想)	—	0.00	—	92.00	92.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,500	8.1	46,800	9.7	46,900	9.3	29,000	9.5	228.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期1Q	127,098,571 株	25年5月期	127,098,571 株
26年5月期1Q	6,025 株	25年5月期	5,675 株
26年5月期1Q	127,092,810 株	25年5月期1Q	127,092,340 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日において当社が入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき策定したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P4「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

① 業績の概要

当第1四半期累計期間（自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日。以下、「当四半期」）の売上高は35,877百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益は9,418百万円（前年同期比3.9%減）、経常利益は9,351百万円（前年同期比4.6%減）、四半期純利益は5,704百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

② 報告セグメント別の状況

[新規ライセンスおよびクラウド・ソフトウェア・サブスクリプション]

売上高は8,976百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

当セグメントは企業等のIT基盤に利用される、データベース管理ソフトウェア、各種ミドルウェア、ERP等の業務アプリケーションソフトウェアの新規ライセンスを販売する「新規ライセンス」と、特定のソフトウェアやソフトウェア実行基盤をクラウド・コンピューティング環境でサービス利用型として提供する「クラウド・ソフトウェア・サブスクリプション」から構成されます。新規ライセンスの売上高は8,318百万円（前年同期比4.8%減）、クラウド・ソフトウェア・サブスクリプションの売上高は657百万円（前年同期比18.5%増）となりました。

新規ライセンスでは、ミドルウェア製品群やアプリケーション製品群が減少いたしました。お客様のIT基盤の核となるデータベースの刷新や拡張、クラウドやビッグデータ利活用の基盤等に利用されるデータベース製品群は堅調に推移いたしました。

平成25年7月には、マルチテナント・アーキテクチャを採用したデータベース製品の最新版「Oracle Database 12c」、アプリケーション・サーバーの最新版「Oracle WebLogic Server 12.1.2」、インメモリ・データグリッド製品の最新版「Oracle Coherence 12.1.2」およびクラウド環境に対応した分散トランザクション処理製品「Oracle Tuxedo 12c」から構成されるクラウド・アプリケーション基盤製品群の最新版「Oracle Cloud Application Foundation 12c」、中堅企業向けERP製品「JD Edwards EnterpriseOne」のインメモリー・アプリケーション、電力・ガス・水道などの公益業界向けアプリケーション製品「Oracle Utilities」の最新版を提供開始、8月にはクラウド環境に対応した運用管理ソリューションの最新版「Oracle Enterprise Manager 12c」を提供開始いたしました。

クラウド・ソフトウェア・サブスクリプションでは、製品・サービスの購入や利用過程において顧客が経験する価値である「カスタマー・エクスペリエンス」の向上を実現し、顧客満足度を高めるカスタマー・エクスペリエンス製品群が好調に推移いたしました。平成25年7月にはタレントマネジメントのクラウドサービス「Oracle Taleo Cloud Service」の最新版を提供開始いたしました。

[アップデート&プロダクト・サポート]

売上高は16,795百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

当セグメントは、ライセンスを利用されているお客様に更新版等のアップデートや技術サポートを提供しております。

導入製品や利用環境に応じたプロアクティブ（事前対処的）かつプリベンティブ（予防的）なサポートを提供する「My Oracle Support」等、製品を利用されているお客様に対するサポートの価値訴求の推進やパートナー様との協業を推進し、新規ライセンスへのサポート装着率や既存サポート契約の更新率の維持向上を目指した施策を進めてまいりました。

[ハードウェア・システムズ]

売上高は5,911百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

当セグメントは、サーバー、ストレージ、エンジニアド・システム、ネットワーク機器等のハードウェアの販売およびそれらのオペレーティングシステム（OS）や関連ソフトウェアを提供する「ハードウェア・システムズ・プロダクト」、ハードウェア製品の技術サポート、修理、メンテナンスの提供およびOS等関連ソフトウェアの更新版等の提供を行う「ハードウェア・システムズ・サポート」から構成されます。

ハードウェア・システムズ・プロダクトの売上高は3,495百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

エンジニアド・システム製品やストレージ製品が好調に推移いたしました。平成25年7月にはSPARC（スパーク）T5マイクロプロセッサを搭載したエンジニアド・システム「Oracle SuperCluster T5-8」、8月には高速分析専用マシンの最新版「Oracle Exalytics（エクサリティクス） In-Memory Machine X3-4」の提供を開始いたしました。

ハードウェア・システムズ・サポートの売上高は2,416百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

[サービス]

売上高は4,193百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

当セグメントは、当社製品の導入支援を行う「コンサルティングサービス」、予防保守サービスやお客様のIT環境の包括的な運用管理サービスを提供する「マネージド・クラウドサービス」、技術者や利用者向けの研修事業や技術資格の認定事業を提供する「エデュケーションサービス」から構成されております。

マネージド・クラウドサービスの予防保守サービスがExadata向けサービスを中心に堅調に推移いたしました。

＜報告セグメント別売上高の状況＞

区分	平成25年5月期 第1四半期		平成26年5月期 第1四半期			平成25年5月期	
	金額	構成比	金額	構成比	対前期 比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	%	百万円	%
新規ライセンス	8,741	24.2	8,318	23.2	△4.8	44,852	29.3
クラウド・ソフトウェア・ サブスクリプション	555	1.5	657	1.8	18.5	2,707	1.8
新規ライセンスおよびクラウド・ ソフトウェア・サブスクリプション	9,296	25.7	8,976	25.0	△3.5	47,560	31.1
アップデート&プロダクト・サポート	16,766	46.4	16,795	46.8	0.2	67,109	43.8
ソフトウェア関連	26,063	72.2	25,771	71.8	△1.1	114,669	74.9
ハードウェア・システムズ・プロダクト	3,392	9.4	3,495	9.7	3.0	12,370	8.1
ハードウェア・システムズ・サポート	2,514	7.0	2,416	6.7	△3.9	9,831	6.4
ハードウェア・システムズ	5,907	16.4	5,911	16.5	0.1	22,202	14.5
サービス	4,150	11.5	4,193	11.7	1.0	16,276	10.6
合計	36,121	100.0	35,877	100.0	△0.7	153,148	100.0

(注) 金額は単位未満を切り捨て、構成比ならびに対前年同期比は単位未満を四捨五入で表示しております。

(2) 業績予想に関する定性的情報

平成25年6月27日に発表いたしました平成26年5月期の業績予想より変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ・ 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,463	67,142
売掛金	19,522	12,735
商品及び製品	0	0
短期貸付金	42,200	—
その他	3,084	3,854
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	94,267	83,728
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	13,314	13,539
土地	26,057	26,057
その他(純額)	1,216	1,305
有形固定資産合計	40,587	40,902
無形固定資産	19	14
投資その他の資産		
その他	1,940	1,773
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	1,935	1,769
固定資産合計	42,543	42,685
資産合計	136,810	126,414
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,359	7,050
未払金	3,722	3,328
未払法人税等	9,061	3,528
前受金	32,474	36,273
賞与引当金	1,754	962
その他の引当金	327	318
その他	1,547	2,330
流動負債合計	59,246	53,792
固定負債		
その他	91	91
固定負債合計	91	91
負債合計	59,337	53,883
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,304	22,304
資本剰余金	5,654	5,654
利益剰余金	48,558	43,586
自己株式	△25	△26
株主資本合計	76,491	71,518
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△10	△8
評価・換算差額等合計	△10	△8
新株予約権	992	1,020
純資産合計	77,473	72,530
負債純資産合計	136,810	126,414

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
売上高	36,121	35,877
売上原価	18,829	18,856
売上総利益	17,291	17,020
販売費及び一般管理費	7,488	7,601
営業利益	9,803	9,418
営業外収益		
受取利息	17	19
有価証券利息	0	—
その他	4	2
営業外収益合計	21	22
営業外費用		
その他	20	89
営業外費用合計	20	89
経常利益	9,804	9,351
特別利益		
新株予約権戻入益	24	8
特別利益合計	24	8
特別損失		
投資有価証券売却損	—	0
事業構造改善費用	170	99
特別損失合計	170	99
税引前四半期純利益	9,658	9,260
法人税等	3,685	3,556
四半期純利益	5,972	5,704

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上 額 (注) 2
	新規ライ センスおよび クラウド・ ソフトウェ ア・サブス クリプショ ン	アップデー ト&プロダ クト・サポ ート	ハードウ ェア・シ ステムズ	サービス	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,296	16,766	5,907	4,150	36,121	—	36,121
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	9,296	16,766	5,907	4,150	36,121	—	36,121
セグメント利益	936	8,810	302	928	10,977	△1,173	9,803

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,173百万円は、全社費用であります。主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上 額 (注) 2
	新規ライ センスおよび クラウド・ ソフトウェ ア・サブス クリプショ ン	アップデー ト&プロダ クト・サポ ート	ハードウ ェア・シ ステムズ	サービス	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,976	16,795	5,911	4,193	35,877	—	35,877
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,976	16,795	5,911	4,193	35,877	—	35,877
セグメント利益	488	8,754	292	943	10,479	△1,060	9,418

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,060百万円は、全社費用であります。主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 前事業年度より、従来の「ソフトウェア・ライセンス」を「新規ライセンスおよびクラウド・ソフトウェア・サブスクリプション」に名称変更いたしました。なお、前事業年度のセグメント情報は、変更後の名称を用いております。当該変更については、名称変更のみであり、報告セグメントの変更はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。